

鳥羽の離島をむすびたい



市内4離島の宿泊事業者らでつくる「鳥むすび会議」は2月27日、鳥羽マリンターミナルで島の特産品を使ったおむすび「鳥むすび」の発表会を行いました。

島同士の宿が交流を持ち、他の離島を学んで観光客に案内できるようにしたいと各離島の宿泊関係の若手が集まったことから始まりました。鳥むすび会議は昨年11月から6回ほど開かれ、プロジェクトの第1弾として9種類の「鳥むすび」を考案しました。この鳥むすびは、離島の宿泊施設などで予約販売も行われています。

安楽島キッズ探検隊が防災マップで受賞



安楽島子ども会育成会「安楽島キッズ探検隊」の制作した防災マップが、第9回小学生のぼうさい探検マップコンクール（日本損保協会主催）で「未来へのまちづくり賞」を受賞し、3月6日、安楽島公民館で受賞発表を行いました。

安楽島キッズ探検隊は8年前に結成され、地元のお年寄りらと一緒に津波避難経路を歩いたり、まちのみなさんにアンケートを取ったりしながら、毎年防災マップ作りを続けています。

探検隊で安楽島小6年の原田彩花さんと中村海菜美さんは、「お年寄りが思っていたより早く避難できることが分かって安心しました。防災マップが安全な生活の役に立てばうれしいです」と語ってくれました。

歩行者用信号機点灯式



3月14日、加茂小学校へ通う児童らの安全確保のため、国道167号線とハイタウン鳥羽地区へ曲がる三叉路に、信号機と横断歩道が設置されました。

点灯式には、子育て応援キャラクタージュジュちゃんが登場し、約9メートルの横断歩道を渡り初めました。

信号機の点灯時間は、点滅を含み20秒間で、歩行者・運転者ともに、慣れるまでは十分な注意が必要です。

歩行者は、必ず左右の確認をしてから渡るように心掛け、また、運転者は交通ルールを守り、事故のない安全運転を心掛けましょう。

みんなで新体操



市民体育館で3月2日、「新体操教室」の発表会が開催されました。

保護者らが見守る中、園児から小学4年生までの14人の子どもたちがフープを使って軽やかに演技を行い、日ごろの練習の成果を披露しました。

